

平成25年度福島県献血推進計画 実績（抜粋）

（平成26年3月末現在）

第1 平成25年度に献血により確保すべき血液の目標量及び目標人数

1 献血により確保すべき血液の目標量

- (1) 平成25年度の輸血用血液製剤は赤血球製剤115,800単位、血漿製剤45,300単位、血小板製剤120,000単位が必要と見込まれる。
また、原料血漿は14,296リットルの確保が国から割り当てられている。
- (2) 県内で必要とする血液を県民の献血により確保するとともに、割り当てられた原料血漿を確保するため、平成25年度に献血により確保すべき血液の目標量を、200mL献血が2,700リットル、400mL献血が21,972リットル、血漿成分献血が2,054リットル、血小板成分献血が4,620リットルの計31,346リットルとする。

計画に対する実績	（平成26年3月末現在）	（前年同期比）
200mL献血：	2,692.20L 達成率 99.7%	対前年比 83.3%
400mL献血：	22,463.60L 達成率102.2%	対前年比 104.0%
血小板成分献血：	6,197.23L 達成率134.1%	対前年比 114.8%
血漿成分献血：	2,874.23L 達成率139.9%	対前年比 74.1%
合 計：	34,227.26L 達成率109.2%	対前年比 100.3%
原料血漿確保量：	67,956.00L 達成率103.0%	対前年比 96.6%
* 原料血漿確保量及び達成率については、東北ブロックにおける実績		

2 献血目標人数等

上記目標量を確保するための献血者確保目標人数を84,500人とし、その内訳は、200mL献血者数13,500人、400mL献血者数54,930人、血漿成分献血者数4,520人、血小板成分献血者数11,550人とする。

計画に対する実績	（平成26年3月末現在）	（前年同期比）
200mL献血：	13,461人 達成率 99.7%	対前年比 83.3%
400mL献血：	56,159人 達成率102.2%	対前年比 104.0%
血小板成分献血：	15,393人 達成率133.3%	対前年比 116.6%
血漿成分献血：	6,153人 達成率136.1%	対前年比 74.4%
合 計：	91,166人 達成率107.9%	対前年比 99.5%

3 市町村と福島県赤十字血液センター（以下「血液センター」という。）の配分方法

全血献血等については、県内の各市町村を巡回する血液センターの移動採血車による確保が主体となるため、上記目標人数を次のとおり市町村と血液センターに配分する。

(1) 全血献血者数 (200mL、400mL)

全血献血については、移動採血車による採血が主力であり、また、移動採血車による献血は事業所等の受け入れ時間の短縮を考えると、採血時間の短い全血献血がより効率的である。したがって、血液センター（固定施設）についてはRhマイナス型の対応や緊急時の対応を主に考えることとし、平成24年度上半期の実績を考慮して市町村と血液センターの配分比率を87：13とする。

(2) 成分献血者数

成分献血（血漿成分献血及び血小板成分献血）については、各血液センター及び献血ルームなどの固定施設で採血を行うこととする。

献血目標人数

(単位：人)

区分	献血者数	内 訳			
		200mL 献血	400mL 献血	血漿成分 献血	血小板成分 献血
血液センター	24,966	1,755	7,141	4,520	11,550
移動採血車 (市町村)	59,534	11,745	47,789	0	0
計	84,500	13,500	54,930	4,520	11,550
前年度目標	87,210	13,460	56,840	3,310	13,600
増 減	-2,710	40	-1,910	1210	-2,050

献血確保人数 (平成26年3月末現在)

(単位：人)

区分	献血者数	内 訳			
		200mL 献血	400mL 献血	血漿成分 献血	血小板成分 献血
血液センター	33,626	2,823	9,257	6,153	15,393
目標達成率	134.7%	160.9%	129.6%	136.1%	133.3%
移動採血車 (市町村)	57,540	10,638	46,902	0	0
目標達成率	96.7%	90.6%	98.1%	—	—
計	91,166	13,461	56,159	6,153	15,393
目標達成率	107.9%	99.7%	102.2%	136.1%	133.3%

第2 前節の目標量を確保するために必要な措置に関する事項

1 献血に関する普及啓発活動の実施

県は、特に必要性が高い400mL献血及び成分献血の推進及び普及のため、7月に「愛の血液助け合い運動」を、1月から2月までに「はたちの献血キャンペーン」を実施する他、血液の供給状況に応じて献血推進キャンペーン活動を緊急的に実施する。また、様々な広報手段を用いて、県民に献血への理解と協力を呼びかけるとともに献血場所を確保するため、関係者に必要な協力を求める。

(1) 愛の血液助け合い運動（7月1日から同月31日まで）

実施状況				
県内13市において街頭献血キャンペーンを実施した。				
13市街頭キャンペーン結果				(単位:人)
月 日	市 名	献血者数	200mL	400mL
7月 5日(金)	南相馬市	80	23	57
7月 6日(土)	福島市	141	56	85
7月 8日(月)	相馬市	104	22	82
7月11日(木)	喜多方市	101	29	72
7月15日(月)	本宮市	152	46	106
7月17日(水)	二本松市	97	29	68
7月18日(木)	白河市	204	67	137
7月21日(日)	郡山市	110	27	83
7月21日(日)	会津若松市	115	37	78
7月23日(火)	田村市	112	18	94
7月24日(水)	伊達市	221	55	166
7月28日(日)	須賀川市	100	22	78
7月28日(日)	いわき市	115	32	83
合 計		1,652	463	1,189

(2) はたちの献血キャンペーン（平成26年1月から同年2月まで）

実施状況
<ul style="list-style-type: none">市町村等関係機関に対して、文書等による事業の協力依頼を行った。ポスターを市町村、高等学校、福島県献血推進協力会等に配布した。ラジオの県政広報番組を活用し広報を行った。

2 献血功労等の顕彰

(1) 県は、献血事業に功労のあった団体又は個人に対して福島県知事感謝状を贈呈する。

実施状況

- ・ 平成25年10月30日に杉妻会館で行われた平成25年度健康ふくしま21推進県民表彰式において、献血事業功労知事感謝状を10団体に贈呈した。
- | | | |
|----|-----------------------------|---------|
| 1 | 株式会社ヤクルト本社福島工場 | (福島市) |
| 2 | J A福島ビル | (福島市) |
| 3 | 新興製靴工業株式会社船引工場 | (田村市) |
| 4 | 福島県農業総合センター農業短期大学校 | (矢吹町) |
| 5 | こちや自動車工業株式会社 | (白河市) |
| 6 | 福島岩通株式会社泉崎工場 | (泉崎村) |
| 7 | 竹田総合病院 | (会津若松市) |
| 8 | クラリオンマニュファクチャリングアンドサービス株式会社 | (郡山市) |
| 9 | 学校法人山崎学園福島県磐城第一高等学校 | (いわき市) |
| 10 | 社団法人いわき市薬剤師会 | (いわき市) |

(2) 県は、各市町村の協力を得て、国が開催する献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰等に対し、積極的に該当団体等を推薦する。

実施状況

- ・ 第49回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰状候補者として2団体、同感謝状候補者として7団体を推薦し、受賞した。
なお、平成25年7月29日に福島県赤十字血液センターにおいて表彰状等の伝達式を行った。
- | | | |
|---|------------------------------|---------|
| 1 | 厚生労働大臣表彰状 (2団体) | |
| | 会津喜多方ライオンズクラブ | (喜多方市) |
| | 株式会社ミツバ 福島工場 | (田村市) |
| 2 | 厚生労働大臣感謝状 (7団体) | |
| | 株式会社日進堂印刷所 | (福島市) |
| | 株式会社ユアテック福島支社 | (福島市) |
| | イオンリテール株式会社東北カンパニーイオン郡山フェスタ店 | (郡山市) |
| | 昭和電器株式会社矢吹事業所 | (矢吹町) |
| | 藤田建設工業株式会社 | (棚倉町) |
| | 医療法人明精会 会津西病院 | (会津若松市) |
| | 古河電池株式会社 いわき事業所 | (いわき市) |